

令和7年5月19日(月) 全校朝会

16日金曜日は、体力テストがありました。今年の体力テストは、昨年度までと大きく変わりました。それは、5年生、6年生の大活躍です。

去年まで、学校支援地域本部 地域コーディネーターの皆さんが中心となって、ボランティアの保護者などの方々が体力テストのお手伝いをしてくださいました。

担当の先生方は、今年の体力テストで、ある挑戦をしようと考えました。それは、ボランティアの保護者などの方々にお手伝いをお願いせずに、児童の皆さんの力で体力テストを実施するということです。

そこで、担当の先生方は考えました。6年生、5年生が運営のお手伝いをするという方法です。6年生、5年生の力があれば、きっと、ボランティアの保護者などの方々の力を借りなくても、体力テストができるのではないかと...、と考えたのです。

そして、迎えた16日金曜日、12時間目 34年生の時間は5年生が、34時間目 12年生の時間は6年生が、体力テストの運営に携わりました。

ソフトボール投げの球拾い、記録、上体起こしで足元をおさえる仕事、長座体前屈の計測、サポート、反復横跳びのお手本、計測、立ち幅跳びの測定、記録、整列サポートなど、体力テストの運営のために大切な仕事を、6年生、5年生は責任をもって行うことができました。

1～4年生の児童の皆さん、先週金曜日の体力テストは、6年生、5年生のおかげで行うことができたのです。

6年生、5年生が上級生として大きく成長しています。そして、そんな6年生5年生の姿を見て、1～4年生の児童の皆さんも成長することができます。

そのためには、6年生、5年生の姿をしっかりと見るのが大切です。6年生、5年生の姿をしっかりと見て、お手本にしている児童の皆さんは、時間を守ること、整理整頓をすること、挨拶や返事を自分からすること、廊下を静かに歩くこと、そして、6年生、5年生のように人の話をよく聞くことができるようになるはずです。

6年生、5年生の児童の皆さん。いつもありがとう。これからもよろしくお願いします。6年生、5年生の児童の皆さん、上級生の児童の皆さん、下級生や同級生にどんどん声をかけましょう。

人の話を聞いている時におしゃべりをしてしまう人がいたら、話をきこうと声をかけましょう。

廊下で走る人がいたら、廊下では歩くように声をかけましょう。

時間に遅れそうな人がいたら、時間を守るように声をかけましょう。

人は、声を掛け合うことによって、支え合い、成長し合うことができます。

高六小の児童のみなさんは、先生方の御指導によって成長することも多くあると思いますが、それ以上に、児童のみなさん同士の関わり合いによって成長していくことが大切です。

先生たちは、そのサポートをしているのです。なんでもかんでも先生たちに頼ってはいけません。児童の皆さんは児童のみなさん同士の関わり合いによって成長をしていくのです。

だから、1～4年生の児童の皆さん、6年生、5年生の姿をしっかりと見ましょう。そして、6年生、5年生をお手本にして、がんばりましょう。

先生たちは、そんな児童のみなさんの活躍、成長を心から期待しています。